



しまねの 森林もり

NO. 38

平成27年 7月 通巻278号

特集

P2

森林のエキスパートをめざせ

島根県立農林大学校・林業科

森林のトピックス①

P4

島根県林業公社創立50周年にあたって

(公社) 島根県林業公社

森林のトピックス②

P6

木質バイオマス発電の稼働開始

林業課 木材振興室

森林へ行こう

P7

vol.32 指谷山・指谷奥(飯南町・広島県庄原市)

森林の知恵袋

P7

シリーズ⑦ 木の実のお酒づくり【自家消費用】

森林の研究

P8

高性能林業機械を使った低コスト木材生産をめざして

中山間地域研究センター 農林技術部 森林保護育成科

森林のトピックス③

P9

木の温もりにあふれる病院が出雲市に誕生!

東部農林振興センター出雲事務所

森林のトピックス④

P10

森林経営計画の作成を進めましょう

森林整備課 森林計画グループ



平成28年度の学生募集開始

「僕たちと共に学びませんか 新入生募集」

農林大学校 林業科

もり 森林のエキスパートをめざせ



島根県立農林大学校・林業科

島根県立農林大学校 林業科は、森林・林業に関する豊富な知識と高度な技術及び経営感覚と企画力を兼ね備えた、“中核となる林業技術者”の養成を目指しています。

現在、1年生6名、2年生4名、総勢10名の学生が、森林・林業の未来を切り開くエキスパートを目指して、林業技術の習得に励んでいます。

教育内容

林業科の一番の魅力は、山で行う実践を想定した実習です。立木の伐採や架線集材、高性能林業機械の操作など様々な実習を中心としたカリキュラムとなっています。

さらに、2年生の専攻実習では「森林プランナーコース」と「森林エンジニアコース」の2コースからいずれかを選択し、より専門的な技術を習得します。



伐倒



高性能林業機械



集材架線

即戦力の 人材育成



植栽



枝打ち



森林プランナー

島根県林業公社創立50周年にあたって

1. 林業公社50年のあゆみ

当公社は、森林資源の造成と農山村経済の振興を図るため、昭和40年に設立し、今年で50周年の大きな節目の年を迎えました。

この間、約7千名の所有者の皆様から大切な森林をお預かりし、島根県における森林整備の重要な担い手として、県内民有人工林の11%を占める約2万2千haの森林を経営しています。

また、森林の整備を通じて山村地域において雇用の場を確保するなど、山村経済の振興にも貢献してきました。



(昭和50年頃/写真提供：雲南市)



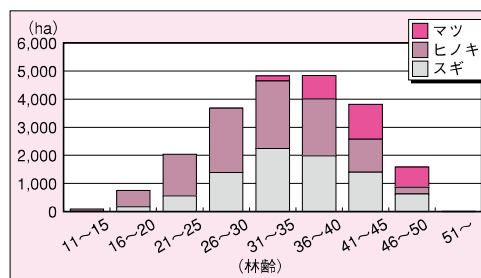
(平成18年/間伐競技会)

【林齢別・樹種別の面積】

昭和40年から平成14年の38年間に、約2万2千haのスギ・ヒノキ・マツを造林しました。

設立当初は、マツの造林も盛んに行われましたが、その後スギ・ヒノキの造林が中心となりました。

今後、伐期を迎える10齢級以上（46年生以上）の造林地が増加していきます。

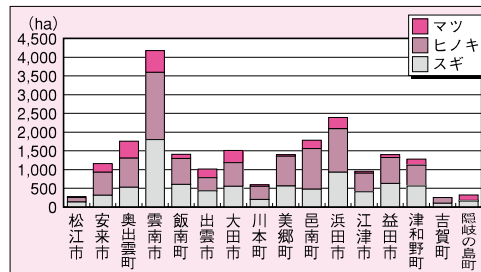


【市町村別・樹種別の面積】

当公社は、隠岐島前地域を除く16市町に拡大造林を行いました。

地域別の面積では、出雲地域9,781ha、石見地域11,565ha、隠岐地域320haとなっています。

市町別では、出雲地域では雲南市、石見地域では浜田市の造林面積が多くなっています。

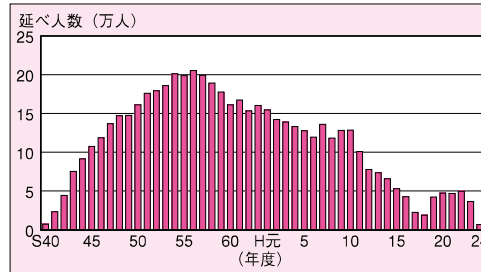


【地域雇用の効果（推計）】

当公社の行ってきた森林整備（新植、下刈り、除伐、枝打ち、間伐など）は、地域の雇用にも大きく貢献してきました。

昭和56年のピーク時には、延べ20万人を超える雇用につながりました。

これまでに延べ約543万人の雇用を創出したこととなります。



森林の中で働く人のお手伝いをします

1. 林業労働者の募集
2. 新規就労者及び雇用主に対する研修
3. 林業就業促進資金の貸付
4. 林業雇用に関する情報の提供・相談その他の援助
5. 雇用改善のための啓発活動

島根県林業労働力確保支援センター（公益社団法人 島根県林業公社内）

松江市黒田町 432 番地 1(島根県土地改良会館 3F)

TEL(0852)32-0253 FAX(0852)21-4375 E-mail shimane-roukakuc@forestry-shimane.or.jp



CO2の削減や土砂災害防止、水源涵養など森林の持つ公益的機能の重要性が着目されるようになっており、公的森林整備の担い手として健全な森林整備を引き続き行っていくことも重要です。また、これからの林業を担う人材の確保・育成も当公社に課せられた大きな役割であると考えています。

【公社経営林の公益的機能の評価額】

公社経営林 約2万2千haは、水源かん養機能や土砂流出防止機能など公益的機能を発揮しており、その評価額は毎年716億円に及ぶと試算されています。(平成13年度 日本学術会議の評価方法をもとに島根県農林水産部で試算)

森林の機能	評価額
水源かん養機能	272億円
土砂流出防止機能	290億円
土砂崩壊防止機能	70億円
保健休養機能	6億円
野生鳥獣保護機能	33億円
大気保全機能	45億円
合計	716億円

【林業労働力確保支援センターの取り組み】

林業事業体の雇用改善や、新規就業者への支援を目的として、平成9年に設置しました。



(林業事業体を対象とした経営改善研修会)



(林業体験講習会)

2. 今後の取り組みについて

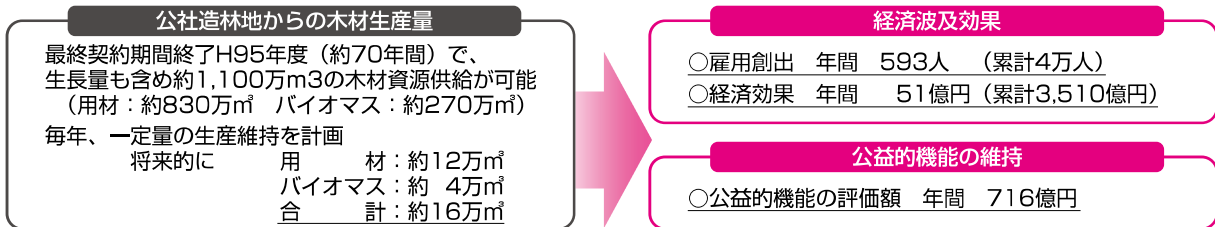
■今後の取組方針 ➤ 主伐による「公的セクターとしての役割発揮」と「経営改善」

造林事業開始から50年が経過し、伐採時期が到来する森林が次第に増加していきます。今後は、「第4次島根県林業公社経営計画」に基づき、いよいよ主伐を開始します。主伐による木材の供給を通じて、林業・木材産業の振興や地域雇用への貢献、公益的機能の持続的発揮などを目指すと共に、当公社の経営改善につなげていきます。

(1) 主伐の実施

- ①伐採方法：有利な造林補助金の活用が可能な更新伐により実施
- ②発注方法：伐採・販売とも事業体からの企画提案によるコンペ方式により実施
- ③木質バイオマス発電需要への対応
 - 県内新規需要への対応と収益確保
- ④収益確保ための事業体との連携強化
 - 事業体からの情報収集や意見交換

- (2) 生産に必要な路網の計画的な整備
- (3) 生育状況と需要に対応した施業体系の導入
 - 合板需要の増加等原木需要の変化 ➢ 事業費削減のため2回目枝打・除伐の見合わせ
- (4) 主伐(更新伐)跡地の確実な更新
 - 天然力または植栽による確実な更新を図り、森林の公益的機能を維持



しまねの木を活用した『森』からつながる『家』づくり



「しまねの木の家」づくり安心サポート

「しまねの木の家」推進センター(一般社団法人島根県住まいづくり協会内)
 島根県松江市北田町35-3 建築会館内 TEL(0852)31-1282 <http://www.sumai.ne.jp/>

木質バイオマス発電の稼働開始

林業課 木材振興室

この春、県内2箇所稼働をはじめた木質バイオマス発電所では、年間12万トンにおよぶ林地残材等が利用され、これらを燃料に一般家庭約2万3千軒分に相当する電気がつくられることとなります。



松江バイオマス発電株式会社
(松江市大井町)
ボイラー
発電規模 6,250kw



合同会社しまね森林発電
(江津市松川町)
貯蔵施設・ボイラー
発電規模 12,700kw

健全な森林に導く 林地残材の利用

木質バイオマスは、燃焼し二酸化炭素を発生させても、再度植栽することで二酸化炭素を吸収することから、二酸化炭素が増えない「カーボンニュートラル」といわれる温暖化防止に役立つ環境に優しいエネルギーです。

燃料となる木質バイオマスは、枝葉や根元部分、大きく曲がった木材など、住宅や合板の材料として使うことのできない林地残材が利用されています。

こうした林地残材が森林から持ち出されることで、スムーズに植林が進むことや、災害時に木材が流れ出さないなど、森林にとって様々な利点があります。



広がる効果に期待

今後、県内では収穫の時期を迎える森林資源が増加することから、「伐って、使って、植えて、育てる」循環型林業を進めていく必要があります。

林地残材の利用は、伐採される森林の利用価値を高めることにつながるため、森林の経営意欲を喚起し、循環型林業の推進に貢献することが期待されます。

また、木質バイオマスの利用は、他の再生可能エネルギーに比べ、地元で多くの雇用が生まれる効果があります。県内では、林業～チップ加工～発電所に至るまで、約130人の雇用創出効果が期待されています。

森林の明るい未来に貢献する



しまね企業参加の森づくり事業



●島根県森林技術ボランティアサポート制度 第1号登録団体

島根県森林土木技術協会

島根県森林土木技術協会

〒699-0202 島根県松江市玉湯町湯町 147-1 島根県測量設計会館内
TEL 0852-62-0979 FAX 0852-62-0948

森林へ行こう! vol. 32

ゆび たに やま ゆび たに おく
指谷山・指谷奥
 飯南町、(広島県庄原市) / 標高:(指谷山)967.2m、(指谷奥)1047.9m

指谷山と指谷奥は、島根県と広島県の県境稜線上に位置しています。島根県側は県有林で、大万木山(1218m)を含む周辺の県有林とともに、平成5年から「島根県民の森」として、自然や森林とのふれあいの場となっています。

指谷山のみとの県民の森の一部は、森の癒やし効果を活かし、健康増進やリハビリテーションに役立てる場として、平成19年に「森林セラピー基地」に認定されました。現在は、「飯南町ふるさとの森」となっており、森のホテル「もりのす」や、オートキャンプ場、山野草園、セラピーロード(遊歩道)などがあります。

指谷山への登山口は、「もりのす」手前の林道分岐からです。初めはスギやヒノキに囲まれた林道を進みます。やがて登山道に変わり、尾根筋に達する頃からブナの大木が見られるようになります。尾根の分岐点からさらに登山道を登ると木地屋谷展望台です。



森のホテル「もりのす」

ここから県境稜線の縦走路となり、指谷山山頂に至ります。指谷山から指谷奥

までの縦走路は急坂のアップダウンですが、森の回廊となっており、所々の木々の切れ目から近くの大万木山や草ノ城山(976.3m)などが望めます。

県民の森の縦走路は、途中にエスケープルートもあるので、体力に合わせたコース設定が可能です。【所要時間：指谷山まで約70分、指谷山から指谷奥まで約50分、登山適期：4月～11月】

なお、指谷山や指谷奥など中国山地の山々はツキノワグマの生息地です。クマ鈴を携帯するなど、ツキノワグマと出会わないための注意が必要です。

指谷山と指谷奥は、森林に包まれた自然豊かな癒やしの山なみです。〔内藤暢文〕



草ノ城山から望む指谷山



森林の知恵袋

林業課 林業普及スタッフ

シリーズ⑦ 木の实のお酒づくり

木々の緑も濃くなり、夏本番となりました。森林では夏以降、木々に実がつき、甘酸っぱい匂いを漂わせるものもあります。

そこで、皆様ご存じの、サルナシ酒やマタタビ酒以外の果実酒の作り方を紹介させていただきます。

準備するのは、ホワイトリカー900cc、果実500g、氷砂糖100g、消毒済の2リットル瓶

①ガマズミ酒

- ・9月～10月ガマズミが真っ赤に熟します。その実を房ごと採取し、傷んだ実やゴミを取り除き、実を傷つけないよう注意して丁寧に水洗いしてから、ペーパータオルなどで水気を取ります。
- ・実を一粒ずつ取り外した後、消毒して乾燥させたビンに実を入れ、ホワイトリカーを注ぎ、氷砂糖をそっと入れ、密封後、冷暗所に保管します。
- ・一ヶ月くらいで真っ赤な果実酒ができあがります。実を取り出し、漉して、ビンに入れ、冷暗所に保存しておきます。色は次第に薄くなるので、1年以内に飲むようにされると良いと思います。

②ナツハゼ酒

- ・9月～10月に黒っぽい実になるので、その実を採取し、ボールなど水をはった容器の中で、実を洗い、サルなどに入れ水気をよく切ります。
- ・消毒したビンに、ナツハゼの実、ホワイトリカー、氷砂糖をいれ、冷暗所で保存します。
- ・飲み頃は3ヶ月過ぎたくらいからです。5ヶ月後に実を取り出し、漉して、ビンに入れ、冷暗所で保存しながら楽しんで下さい。

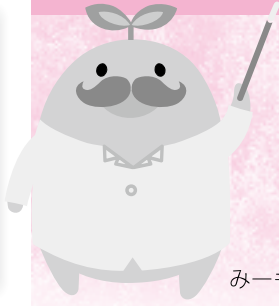


最後に注意事項ですが、甘い匂いを出す木の実の周辺には蜂やツキノワグマもいます。ウルシなどがぶれやすい植物にも注意しながら採取してください。

それから、果実酒の飲み過ぎも体に良くありませんので、適量を飲んでいただき、長寿への薬として下さい。

※「木の实のお酒づくりにおける留意事項」
 ○自家消費限定(販売すると酒税法違反)
 ○使用する酒類はアルコール度数20度以上で酒税が課税済みのもの
 ○潰けだめ木の実(ぶどう)及び山ぶどう
 詳しいことは国税庁ホームページ「お酒についてのQ&A」をご覧ください。

森林 の 研究



みーも博士

高性能林業機械を使った 低コスト木材生産をめざして

中山間地域研究センター
農林技術部 森林保護育成科

■低コスト木材生産の必要性

島根県の森林は主伐期を迎えており、近年生産量が増加傾向となっています。木材生産の現場に欠かせないのが、従来より性能が高い「高性能林業機械」（写真1、2）と呼ばれる機械で、平成25年度末には172台（全国10位）導入され県内各地で活躍しています。

これらの機械を使い、より低コストで効率の良い木材生産が求められています。そのためには伐採現場の地形や面積などを考慮して伐倒、集材、造材、運搬などに使用する機械の組み合わせを変え、作業システムを工夫しなければなりません。それと同時に、工夫した一連の作業システムが良かったのか悪かったのかを労働生産性^(※1)や伐採コスト^(※2)の面から評価を行うことが必要です。しかし、労働生産性や伐採コストの評価は、必ずしも十分に行われていないのが現状です。



写真1 造材作業中のハーベスタ



写真2 木材を運搬するフォワーダ

■簡易コスト分析シートの作成と普及

労働生産性や伐採コストを簡単に把握できるように、「簡易コスト分析シート（Excel）」（図1）を作成しました。これはあらかじめ人件費や機械費などを入力しておき、あとは作業従事者の記録（作業日報）を入力するだけで、伐採現場全体、または作業道開設、伐倒、集材、造材、運搬、その他の作業種別の作業日数、生産性、コストを自動で集計します。複数の伐採現場を入力しても、現場ごとに管理ができます。これによりデータを蓄積し、進捗状況を確認するとともに、生産性の低い作業種が一目でわかるため問題や改善点を発見しやすく、事業体全体で共有しやすくなっています。中山間地域研究センターでも試験研究の中でコスト分析のツールとして使用しています。

「簡易コスト分析シート」は無料で配布・説明を行っておりますので、使ってみたい方やコスト分析についての相談を希望される方はお気軽にお問合せください。

※1：労働生産性とは、作業員1人が1日に処理した木材生産量のこと（単位はm³/人日）。

※2：m³当たりの木材生産にかかった費用のこと（単位は円/m³）。

（研究員 岩田 若奈）

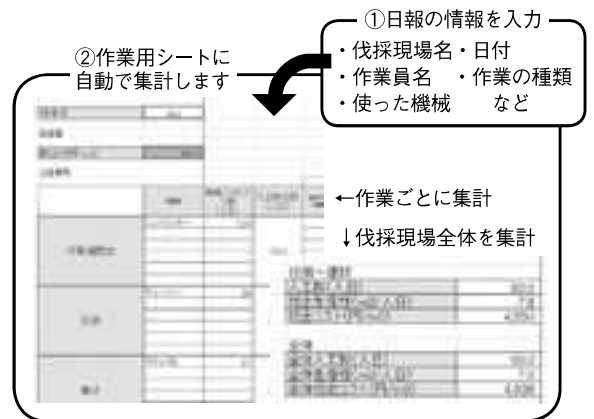


図1 簡易コスト分析シートのイメージ

緑をはぐくみ 水をつくる

島根県水源林造林協議会

〒690-0886 松江市母衣町55番地

電話 (0852)24-1092

FAX (0852)61-4350

e-mail: suizoukyo.shimane@bird.ocn.ne.jp

地域とともに豊かな森林を創る。

農林中央金庫

中国農林水産環境事業部

岡山市北区磨屋町9番地18の101号 TEL (086) 222-0675

木の温もりにあふれる病院が出雲市に誕生!

東部農林振興センター出雲事務所

出雲駅の近くに漆喰壁の白さが鮮やかな県産材の木造建築が誕生しました。窓枠や日よけルーバーにも木材が使われており、外から見ただけでも木材を多く使っていることが分かります。そして、柱と大きなガラスで構成された入り口は、自然の光が差し込み、やわらかな光に包まれています。

この伝統的でちょっとおしゃれな建物は、5月に開院した須佐クリニック（内科、循環器内科、神経内科・出雲市今市町）で県の補助金（森林整備加速化・林業再生事業）を活用して建築されました。

従来、病院・医院等は木造や木質内装が少ない建築分野でしたが、近年になって木の持つ様々な効用などから木造建築が見直されています。

この建物は、室内環境を快適に保つため、外壁と屋根に通気層を設けることや、調湿性や断熱性の高い漆喰を内外装材に使うといった様々な工夫がなされています。

意匠性についても配慮されており、待合室は松垂木や杉板が直接見える天井で、吹き抜け空間としています。また、漆喰を左官による伝統工法で施工し、職人技が感じられる壁としています。

写真のように幅広い年齢層の来訪者に癒しを感じてもらえる建築となっています。



写真1 外からの様子



写真2 天井の木材が直接見える入り口付近



写真3 待合室

木造建築の未来を築く。「しまね木造塾」コアスタッフ一同

- ❖ 村上建築設計事務所
- ❖ 建築設計事務所飴屋工房
- ❖ 蔵本総建コンサルタント
- ❖ 宇佐美建築設計室
- ❖ 宇田川孝治建築設計事務所
- ❖ アトリエ SHUN
- ❖ 中村建築設計事務所
- ❖ 田中まさこ設計室
- ❖ 渡邊建築工房株式会社
- ❖ 田中屋工房
- ❖ 有限会社万設計



森林経営計画の作成を進めましょう

森林整備課 森林計画グループ

1 森林経営計画は「森林の価値」を高める「ツール」

森林組合等の林業事業者や森林所有者は、森林経営計画を作成することにより施業の集約化のほか、所得税や相続税・法人税の税制上の優遇措置に加え「森林環境保全直接支援事業」（造林補助事業）による新植や間伐をはじめとする保育への補助などの各種支援を受けることができます。

また、森林経営計画に基づいて生産された木材は、先頃運転を開始した松江市と江津市の木質バイオマス発電所向けの木質燃料用として、有利に販売することが可能となっています。

平成26年4月に制度改正が行われ、従来に比べ森林経営計画が立てやすい「区域計画」が追加されています。

「区域計画」は市町村が定めた区域内において、1団地あたり30ha以上の規模をもつ計画です。

森林経営計画のイメージ図（補助事業を導入した森林整備等）



2 森林経営計画作成の促進の取組

県の森林経営計画のカバー率は約35%（平成26年度末現在）となっており、「伐って、使って、植えて育てる」循環型林業の環をより太くしていくためにも、更なる取組が不可欠です。

他県では、森林所有者情報の把握のため、市町村と森林組合等の事業者が協議会を設立し、市町村が保有する地籍情報等の情報を活用したり、森林所有者に働きかけを行うなどして経営計画の作成が進んだ事例があります。

県ではこういった事例を紹介したり、「市町村が森林管理に積極的に関与する仕組みづくり」について市町村等の関係者に提案や支援を行うなどを行い、区域計画を中心に森林経営計画の作成促進の取組を進めます。

育林、林産、森林土木、造園等の施工管理

緑を育て水をはぐくむ

大和森林株式会社

代表取締役 松原正記

本社 鳥根県松江市東朝日町87番地6 〒690-0001

☎(0852)21-6222(代)

営業所 鳥取、松江、益田、津山、三次

みんなの森を守ろう!

山陰の森林に関する活動をしているNPO法人やボランティア団体がネットワークを構築し、森林保全の輪を広げる活動を展開しています。

森林を守るぞ!
山陰ネットワーク会議

ホームページアドレス <http://www.mori-sanin-net.jp/>

事務局 山陰合同銀行地域振興部内 松江市魚町10 TEL.0852-55-1820

緑の募金

森林に
“あなたの思い”
届けます!

(公社)鳥根県緑化推進委員会
〒690-0886 松江市母衣町55 鳥根県林業会館内
TEL(0852)21-8049 FAX(0852)21-8231

東日本震災地域の森林復興を支援します

賛助会員を募集しています

現在、243団体・33個人のご参加をいただいております。

年会費 (団体)1口…10,000円から
(個人)1口…2,000円から

会費は、企業参加の森づくりや地域の緑化活動などに役立てられます。

祝 国宝松江城

ひと味ちがうガイドブック
「松江城」
A4変形判 32P ¥500+税
お近くの書店でお買い求め下さい。

ハーベスト出版【株式会社印刷内】
TEL 0852-36-9059 FAX 0852-36-5889
URL <http://www.tprint.co.jp/harvest/> E-mail: harvest@tprint.co.jp 〒690-0133 鳥根県松江市東長江町902-59

インフォメーション

鳥根県民の森
飯石郡飯南町小田

県民の森へ行こう!

県民の森ではトレッキング、木工教室等各種イベントを開催しています。自然や森とのふれあいの楽しさ、木の温もりを感じてください。

8月~11月のイベント情報

◆8月23日(日) <定員20人>

木の枝で素敵なミニチュアチェア作り

サクラの枝で小さな椅子を作ります。
10:00 県民の森木工室集合

◆9月20日(日) <定員20人>

森のパティシエ教室

バームクーヘン、たき火クッキー、森のハーブティーを楽しみます。
10:00 県民の森木工室集合

◆10月25日(日) <定員20人>

紅葉の大万木山登山

8:30 道の駅頓原集合

◆11月1日(日) <定員20人>

県民の森紅葉の指谷山ブナ林縦走

8:30 県民の森木工室集合

<申込先> 森のホテル もりのす (旧県民の森研修館)
TEL 0854-76-3119 (9時~17時)
※事前申し込みが必要です。

講演会・講習会のお知らせ

○国土緑化写真展

「日本や島根の森林今むかし:蘇る山々の緑—
「国土緑化運動」の歴史を振り返り豊かな森を次代に引き継ぐため、貴重な過去の写真を展示します。
また、「県内の緑化の歴史」や「緑化ポスター」も同時に展示します。

【開催月日・場所】

平成27年10月3日(土)~8日(木)
松江市殿町 タウンプラザしまね 1階ロビー

【問合せ先】

(公社)鳥根県緑化推進委員会
TEL 0852-21-8049

○平成27年度 狩猟免許試験事前講習会

新たな狩猟免許取得希望者に対する、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する知識と技能についての講習会です。

【開催月日・地区】

平成27年9月12日(土) 出雲市
9月19日(土) 浜田市・益田市

【問合せ・申込み先】

(一社)鳥根県猟友会 TEL 0852-22-4129

サンケイの松くい虫防除薬剤

多目的使用(空中散布・地上散布)ができる
スミバイン®乳剤 伐倒木用くん蒸処理剤
類れる松枯れ防止用散布剤 キルバー®40
モリエート®SC 微量注入用 ナラ枯れ予防用樹幹注入剤
樹幹注入剤 ウッドキング®DASH
グリーンガード®エイト

お問い合わせは最寄りの県森連・森林組合へ

サンケイ化学株式会社

大阪市淀川区西中島4丁目5番1号 TEL 06(6305)5871

除草はおまかせ下さい!

竹類に効果抜群です!

クズ株処理剤

テノレート
非農耕地用除草剤

グサグサ液剤

1株一ワンプッシュ 経済的

日本カーリット株式会社

野津善助商店

九州営業所
福岡市博多区博多駅前1-4-4
☎ (092)473-6521
FAX (092)451-8195

本社 八東郡東出雲町大字錦浜583-10
☎ (0852)53-0670(代)
FAX (0852)53-0674
E-mail: notsu@tx.miracle.ne.jp

地球にやさしいカートカン

※国産材30%以上使用した紙製飲料容器です。

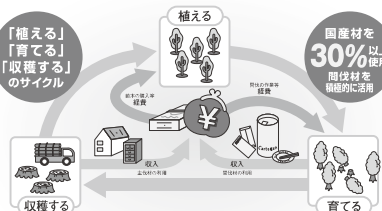


カートカン(紙製飲料缶)は
第三回エコプロダクツ大賞
エコプロダクツ部門
農林水産大臣賞受賞
A(1)70039



●紙製飲料容器『カートカン』は
ストローいらずでゴクゴク飲めます!

緑のサイクル



pokka sapporo



お問い合わせは「自販機本部」
(03)5634-1621まで

ポッカサッポロフード&ビverage株式会社
<http://www.pokkasapporo-fb.jp/>



安心安全・美味しいキノコをお届けします。

・椎茸、舞茸、エリンギ

『美味しまね認証』取得

・椎茸菌新品種『雲太-1号』開発

有限会社奥出雲椎茸

島根県仁多郡奥出雲町三沢 98-3
TEL 0854-54-2150
FAX 0854-54-2151

株式会社舞茸奥出雲

島根県仁多郡奥出雲町八川 889-2
TEL 0854-52-0017
FAX 0854-52-3370



安全・安心・美味しい

日本産原木しいたけ栽培を応援します

一般財団法人 日本きのこセンター

三次支所

広島県三次市島敷町916-2
TEL 0824-63-1226 FAX 0824-63-2012

現地フラッシュ

林業普及
レポート

農林大
だより

広域 第9回 島根県乾椎茸品評会

- 日時：平成27年6月5日(金)
- 場所：奥出雲町「玉峰山荘」



島根県知事賞 岩地正男氏

県庁林業課

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-kentyou/>

松江 待望の新規苗木生産者が誕生(2) / 今話題の「コンテナ苗」の生産を始めました!!

- 日時：平成27年5月21日(木)
- 場所：安来市荒島町(コンテナ苗生産施設)



東部農林振興センター

URL : http://www.pref.shimane.lg.jp/toubu_norin/matu_nourin/matu_fore/blog/cms/

雲南 しまね企業参加の森づくり「山陰酸素工業(株)・奥出雲の森」下刈り作業

- 日時：平成27年6月13日(土)
- 場所：仁多郡奥出雲町



東部農林振興センター雲南事務所

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-kisuki/>

出雲 JAしまね出雲しいたけ部会 3億円突破記念大会

- 日時：平成27年6月9日(火)
- 場所：ラビタ本店(出雲市今市町)



東部農林振興センター出雲事務所

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-izumo/>

浜田 第13回いわみ中央乾椎茸品評会

- 日時：平成27年5月15日(金)
- 場所：浜田市黒川町 JAしまねいわみ中央地区本部



西部農林振興センター

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-hamada/>

県央 ~ネートリアとアライグマの完全排除を目指して~ 邑南町で「特定外来生物捕獲従事者講習会」を初めて開催

- 日時：平成27年5月15日(金)
- 場所：邑智郡邑南町矢上(矢上交流センター)



西部農林振興センター県央事務所

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-kawamoto/>

益田 「木の家完成見学会 in 七日市」が開催されました

- 日時：平成27年5月31日(日)
- 場所：吉賀町地域優良賃貸住宅「七日市団地」



西部農林振興センター益田事務所

URL : http://blog.goo.ne.jp/f-masuda_001/

隠岐 平成27年度隠岐島乾椎茸品評会

- 日時：平成27年5月16日(土)
- 場所：隠岐島文化会館



隠岐支庁農林局

URL : http://blog.goo.ne.jp/f-oki_001/

農林大 研修部門 林業架線作業技術研修【基礎コース】を開催

- 日時：平成27年6月15日(月)~26日(金)
- 場所：邑智郡美郷町内山林



島根県立農林大学校林業科

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-nodai/>

森林・林業総合情報誌

しまねの
森林 38

NO. 38 平成27年7月
通巻278号

発行：「しまねの森林」発行委員会

島根県・島根県森林組合連合会・島根県林業改良普及協会・島根県森林協会

島根県緑化推進委員会・島根県林業公社・島根県木材協会・島根県獺友会

国立研究開発法人森林総合研究所森林農地整備センター松江水源林整備事務所

協力：島根県農林水産部 林業課林政企画グループ

発行日：平成27年7月16日

ホームページアドレス：林業課 <http://www.pref.shimane.lg.jp/ringyo/>

森林整備課 <http://www.pref.shimane.lg.jp/shinrinseibi/>

